

第 67 回

# 駒澤大学国文学大会

日時：令和 6 年 11 月 23 日(土・祝)14:40~16:10

会場：駒澤大学駒澤キャンパス 3号館 207 教場

講 演

これからの人文学—デジタル化でどう変わるか—

木部 暢子 先生

人間文化研究機構長・日本語学会会長

大学共同利用機関法人人間文化研究機構長。日本語学会会長。専門は日本語の音韻・アクセント、消滅危機言語・方言に関する研究。主な著書に『そうだったんだ日本語 じゃって方言なおもしとか』(岩波書店)、『西南部九州二型アクセントの研究』(勉誠出版)、『方言学入門』(共著、三省堂)、『方言の形成』(共著、岩波書店)、『日本語アクセント入門』(共著、三省堂)など。



【同日開催】 秋季研究発表大会 11:00~

村越すみれ 『吾妻鏡』と『平家物語』の原史料を求めて

—加藤景廉に関する記事を対象に—

薛雨斐

円地文子『男の銘柄』における女性像について

—一九六〇年代初期の経済とジェンダーを視座として—